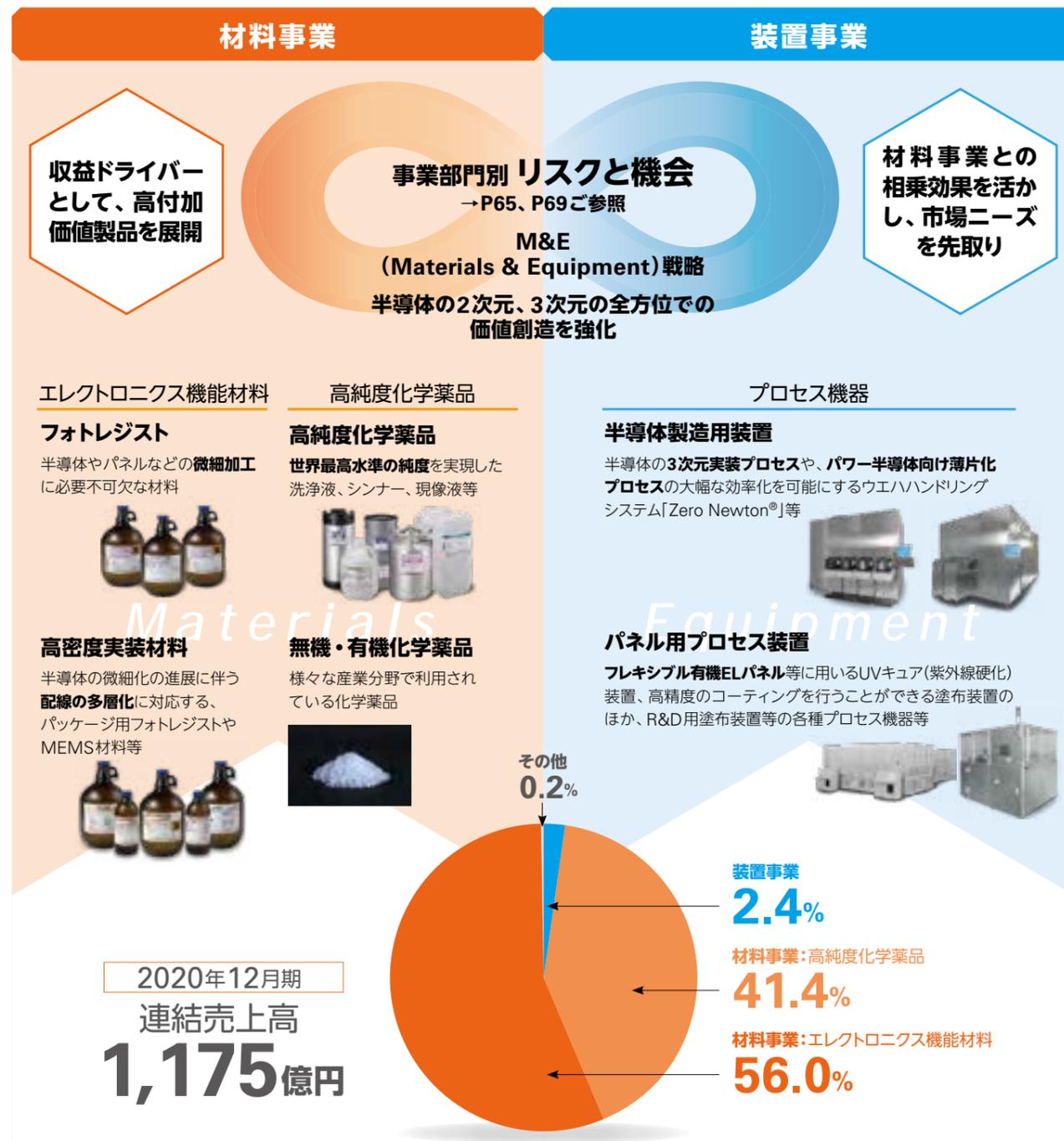


東京応化 At a Glance

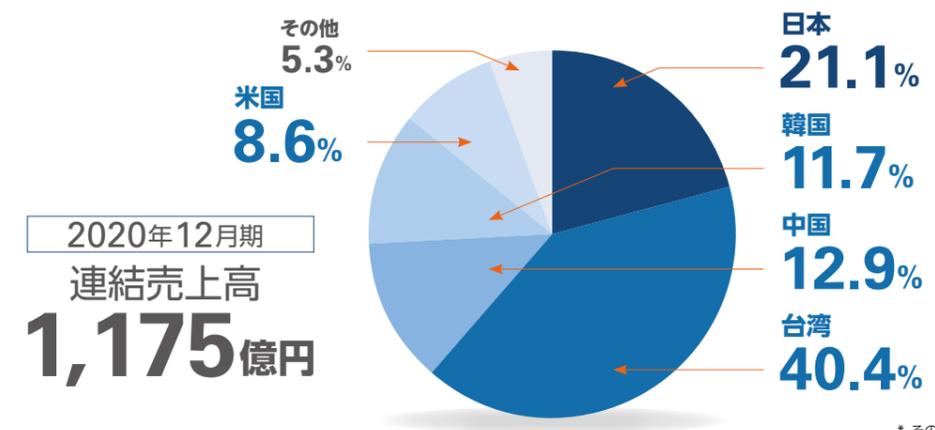
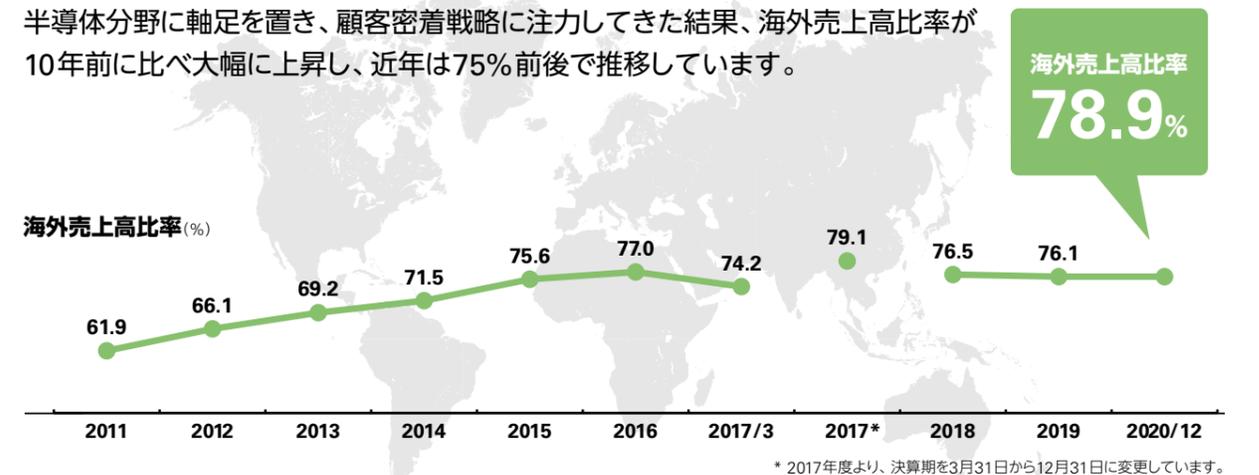
事業ポートフォリオ

先端領域を中心に足元の収益を牽引する「材料事業」、また、同事業との相乗効果を活かしながら、ニッチ分野で新たな領域を開拓する「装置事業」を展開しています。



グローバル展開

半導体分野に軸足を置き、顧客密着戦略に注力してきた結果、海外売上高比率が10年前に比べ大幅に上昇し、近年は75%前後で推移しています。



東京応化 At a Glance



製品ポートフォリオ

半導体製造の「前工程」と「後工程」の双方に得意とするニッチな領域を持ち、微細化と3次元化の双方に強みを有しています。また、非感光性材料である高純度化学薬品や装置分野でも、最先端の価値を提供しています。



* 2020年の見込み出荷数量シェア(出典:富士キメラ総研「2020 先端/注目半導体関連市場の現状と将来展望」)

主な対象市場／アプリケーション／最終製品等

東京応化の製品は全てBtoB事業によるものであり、当社の製品が日常において人々の目に触れることはありませんが、最終製品の進化に欠かせない材料として、様々なイノベーションや社会的課題の解決に貢献しています。

